

(臨床研究に関する公開情報)

埼玉病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ情報を利用することをご了解できない希望しない場合などは、研究対象から除外いたしますので、お問い合わせがありましたら、末尾の【問い合わせ先】へご照会連絡ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

【研究課題名】

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が
小児感染症入院患者の疾病構造に与えた影響について

【研究責任者】 統括診療部 臨床研修医 田中 莉枝

【研究の背景】

2020年に国内で新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が流行して以降、休校・休園や衛生管理の徹底により小児の感染症は著しく減少しました。それに伴い、小児科に入院した患者さまにおける疾病構造(疾患別の患者数や年齢の割合など)にも様々な変化がみられました。

【研究の目的】

本研究はCOVID-19の流行が、感染症による小児入院患者の疾病構造に与えた影響を検討することを目的としています。これにより今後、小児感染症に起こりうる流行を予測できる可能性があります。また、小児科医が重点をおくべき疾患についても考察します。

【研究の方法】

●対象となる患者さま

当院の一般小児病棟に感染症を理由に入院した小児の患者さま

●研究期間：2022年7月19日～2024年7月19日

●利用する試料・情報

カルテ情報：

診断名、年齢、身体所見、検査結果(血液検査、画像検査)、治療内容

【研究組織】

この研究は、当院のみで実施されます。

【情報の管理】

情報は、当院のみで利用します。この研究に関わって収集される情報は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱います。

収集した情報は、解析する前に氏名・性別・住所等の研究に不要な情報を削除し、代わりに研究用の識別符号をつけ、どなたのものか分からないようにします（このことを仮名化といいます）。仮名化した試料・情報と識別符号と被験者の対応表は、小児科外来に設置された鍵のかかるキャビネットに厳重に保管します。

研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も氏名などの個人情報が見えなくなるようにした上で公表します。

【問い合わせ先】

国立病院機構埼玉病院

小児周産期母子センター部長 上牧 勇

電話 048-462-1101(内線番号 1028)